

報告事項

1. 平成 27 年度事業報告

一般社団法人日本腎臓学会 平成 27 年度事業概要報告

1. 学術集会の開催

◎第 58 回日本腎臓学会学術総会

総会長：松尾 清一

名古屋大学大学院医学系研究科 腎臓内科教授

会 期：平成 27 年 6 月 5 日（金）～7 日（日）

会 場：名古屋市 名古屋国際会議場

テーマ：「～腎臓学の未来～」

参加者：5,274 名

サテライトシンポジウム（西部）

会 期：平成 27 年 7 月 11 日（土）

会 場：松江市 くにびきメッセ

テーマ：「腎臓学：現在から未来へ」

参加者：87 名

サテライトシンポジウム（東部）

会 期：平成 27 年 7 月 19 日（日）

会 場：山形市 山形国際ホテル

テーマ：「みんなでつくろう腎臓学の明日」

参加者：71 名

○第 45 回日本腎臓学会東部学術大会

大会長：林 松彦 慶應義塾大学 血液浄化・透析センター 教授

会 期：平成 27 年 10 月 2 日（金）・3 日（土）

会 場：東京都 東京ミッドタウン ホール&カンファレンス

テーマ：「検証する腎臓学 迷信のない腎臓学」

参加者：1,792 名

○第 45 回日本腎臓学会西部学術大会

大会長：横山 仁 金沢医科大学医学部 腎臓内科学 教授

会 期：平成 27 年 10 月 23 日（金）・24 日（土）

会 場：金沢市 金沢歌劇座・石川県社会福祉会館

テーマ：「臨床腎臓学の進歩：日本からの発信」

参加者：1,189 名

2. 出版事業

1) 学会誌：日本腎臓学会誌の発行（年 8 号）

：Clinical and Experimental Nephrology の発行（年 6 号）

：CEN Case Reports の発刊（年 2 号）

2) 「エビデンスに基づく CKD 診療ガイドライン・診療ガイド」改訂準備中

3) 「腎疾患患者の妊娠—診療の手引き改訂版」の作成作業中

4) 「がん薬物療法時の腎障害診療ガイドライン」の作成作業中

5) 「非典型溶血性尿毒症症候群診療ガイド」の発刊

6) 「AKI 診療ガイドライン」の作成作業中

3. 腎疾患に関する調査・研究

1) 厚生労働省等

- ①臨床効果データベース事業「慢性腎臓病統合データベース構築事業」への参画
- ②難治性疾患等克服研究事業「かかりつけ医/非腎臓専門医と腎臓専門医の協力を促進する慢性腎臓病患者の重症化予防のための診療システムの有用性を検討する研究」モニタリングを継続
- ③難治性疾患等政策研究事業「難治性疾患に関する調査研究」の推進
- 2) 内閣官房「どこでも MY 病院構想：腎臓疾患に関するデータセット」の普及促進
- 3) 腎臓病健診のあり方の検討
- 4) 腎臓病総合レジストリーの構築
- 5) 登録腎生検予後調査
- 6) IgG4 関連腎臓病の研究
- 7) 腎病理標準化の推進
- 8) 各学会との合同委員会による慢性腎臓病など腎疾患の調査・検討
日本糖尿病学会、日本透析医学会、日本人間ドック学会、日本医学放射線学会、
日本医師会、日本薬剤師 4 団体など
- 9) JSN と KDIGO の共催で日本と KDIGO のガイドラインを比較しガイドラインの普及啓発と実行 (implementation) に関する検討会を開催
- 10) 日本 CKD コホート研究終了後の継続予後調査に関する研究

4. 普及・啓発・後援

- 1) 慢性腎臓病 (CKD) の予防・診断・治療に関する講演会開催
- 2) 第 37 回腎臓セミナー・Nexus Japan
・平成 27 年 8 月 29 日(土) 東京医科歯科大学 鈴木章夫記念講堂
- 3) 市民公開講座の開催
・平成 27 年 6 月 7 日(日) 名古屋市：名古屋国際会議場
- 4) 学生・研修医のための教育セミナー
・平成 27 年 10 月 3 日(土) 東京：東京ミッドタウン
・平成 27 年 10 月 24 日(土) 金沢市：金沢歌劇座
- 5) 臨床研修医のための腎臓セミナー
・平成 27 年 8 月 1・2 日 第 21 回臨床研修医のための腎臓セミナー
：東京 灘尾ホール、担当責任者 南学正臣(東京大)
・平成 28 年 2 月 20 日・21 日 第 22 回臨床研修医のための腎臓セミナー
：熊本市 ホテル熊本テルサ、担当責任者 向山政志(熊本大)
- 6) 腎臓専門医受験のための教育セミナー
・平成 27 年 6 月 7 日(日) 名古屋市：名古屋国際会議場
- 7) 腎病理サマーフェスト (第 11 回腎病理夏の学校)
・平成 27 年 9 月 5 日(土)・6 日(日) 京都市：京都テルサ
- 8) 世界腎臓デー慢性腎臓病啓発イベント(慢性腎臓病対策協議会后援)
・平成 28 年 3 月 キドニーウォーク
・平成 28 年 3 月 主要都市での検尿キット配布とキャンペーン
・平成 28 年 3 月 「CKD に関する講演会(慢性腎臓病対策協議会主催)」
・平成 28 年 3 月 「CKD に関するシンポジウム(厚生労働省主催)」
- 9) 都道府県における「CKD 啓発イベント(慢性腎臓病対策協議会主催)」
- 10) 男女共同参画推進に関する活動
・平成 27 年 6 月 5 日(金) 第 58 回学術総会
「テーマ 腎臓学会の男女共同参画の未来～子育て支援からキャリア支援へ～」
・平成 27 年 10 月 3 日 第 45 回東部学術大会
「テーマ 男女共同参画のグローバル化と日本の進む道」
・平成 27 年 10 月 24 日 第 45 回西部学術大会
「テーマ 男女共同参画委員会特別企画」
- 11) 厚生労働省、全腎協全国大会、日本慢性腎臓病対策協議会など各団体への後援

12) 「腎不全 治療選択とその実際 2015 年版」の小冊子配布

5. 国際交流

- 1) 第 58 回日本腎臓学会学術総会(松尾清一総会長)会期中に、第 2 回 JSN-ASN joint Science symposium が開催された。
- 2) 第 58 回日本腎臓学会学術総会(松尾清一総会長)および第 52 回 ERA/EDTA 学術総会会期中に、JSN-ERA/EDTA joint symposium が開催された。
- 3) 中国腎臓学会会期中に、日中韓腎カンファレンスが開催された。
- 4) アメリカ腎臓学会会期中に、JSN-ASN leadership meeting が開催された。
- 5) APSN の CME 活動として、第 58 回学術総会の直前にアジア諸国の関係者を招請し、CME を開催した。
- 6) 第 9 回 AFCKDI Annual Meeting がジャカルタ市で開催され、JSN から支援および多数参加した
- 7) SRC の活動として、平成 27 年 11 月 23 日から 27 日までの 5 日間ベトナムでの CKD prevention program として、腎生検病理の講義実習等を中心に行った。
- 8) 2018 年に東京において NEXUS2018 を開催することが決定した。

6. 褒賞および研究業績の顕彰

- 1) 大島賞の授与
- 2) 優秀論文賞の授与
- 3) 日本腎臓学会奨学プログラムの授与
- 4) 上田賞の授与
- 5) YIA(Young Investigator Award)の授与

7. その他の事業

- 1) 腎臓専門医・指導医、研修施設の認定を行った。
- 2) 平成 28 年 2 月 6 日(土) 第 24 回腎臓専門医試験を行った。
- 3) 日本医師会糖尿病対策合同会議に参画し、「糖尿病性腎症」のテーマに取り組んだ。
- 4) 学会主導の学術総会および東西学術大会の推進を行っている。
- 5) 腎臓病療養指導士制度の創設に向けて他団体との合同検討会議を開催した。
- 6) 先行的腎移植を希望する献腎移植の登録システム構築し審査を継続している。
- 7) 平成 28 年度診療報酬改定に向け最終提案書を提出した。
- 8) 電子公告化に向け、会員のメール登録を強化・拡充を図った。
- 9) 日本腎臓学会 5 カ年計画作成に着手した。

以上